

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	大仙公園整備事業			事業番号	019-073
担当部署名	建設	局	公園緑地	部	公園緑地整備課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(3) ゼロカーボンシティの推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	有	取組	ゴール(5)陸の豊かさを守ろう	ターゲット	15.1,15.2,15.5	
		有・無	指標名	都市緑化の推進				
		有	取組	都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積				
		有・無	指標名	2,256ha(2019年度)		目標値	2,262ha(2023年)	
		有	現状値			目標値		
2	関連計画							社会資本総合整備計画（堺市における歴史・文化を活かした魅力あふれる百舌鳥古墳群周辺の整備）（重点計画）、歴史的風致維持向上計画、緑の基本計画、都市計画マスタープラン、地域防災計画、大仙公園基本計画
3	事業開始年度		昭和 38 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		都市計画法、都市公園法、堺市公園条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		公園を利用する市民及び国内外からの来訪者			対象数	単位
			—			—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		R元年 7月に世界遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群に隣接する本市のシンボルパークである大仙公園について、「大仙公園基本計画」に基づき、世界遺産の構成資産である古墳の保全・継承や、世界の人々を迎え入れるおもてなし空間の創出を目的に整備を行う。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		R4年度 ・事業用地の取得（百舌鳥夕雲町二丁地区） ・R4年度 整備工事（上野芝地区第4期 ※寺山南山古墳周辺）				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		【今後のスケジュール】 ・事業用地の取得（百舌鳥夕雲町二丁地区）				
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		—			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		公益社団法人 大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会				
10	公民連携・協働事業		—				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
11 事業認可区域内の土地の取得面積	㎡	目標値	1,295	1,295	1,295	1,295	
		実績値	1,208	153			
		達成率	93%	12%			
当該指標を選定した理由		JR百舌鳥駅周辺整備時期に合わせて用地取得とした場合の指標					
目標値の設定根拠・算出方法		事業認可区域（約3.1ha）をJR百舌鳥駅周辺整備時期までに取得とした場合の平均値					
12 活動指標(成果を上げるための手段)	㎡	用地取得に伴う境界確定測量の実施	実績		目標		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	1,295	1,295		1,295
			実績値	1,208	410		
		達成率	93%	32%			
当該指標を選定した理由		用地取得契約に伴い、土地の境界確定測量を滞りなく進めるため					
目標値の設定根拠・算出方法		事業認可区域（約3.1ha）をJR百舌鳥駅周辺整備時期までに取得とした場合の平均値					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	大仙公園整備事業	事業番号	019-073
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	23,088	25,720	95,750	194,902	31,930	
13 財源内訳	国支出金		17,500	54,159	0	
	府支出金				0	
	市債	13,100	15,200	54,600	81,600	15,100
	その他 ()					0
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
	一般財源	9,988	10,520	23,650	59,143	16,830
14 人件費 (b)	16,650	16,650	16,650	16,650	16,200	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	39,738	42,370	112,400	211,552	48,130	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源
	R4	決算	R5	予算			R4	決算	R5	予算	
16 事業費内訳	用地購入のための支障物件調査委託	R4	決算	7,136	7,136	消耗品費（収入印紙代）	R4	決算	30	30	
		R5	予算	17,000	4,300		R5	予算	200	200	
	解体撤去工事費	R4	決算	0	0	大仙公園整備工事（上野芝地区第4期）	R4	決算	66,573	9,773	
		R5	予算	5,000	5,000		R5	予算	0	0	
	整備工事費（フェンス設置工事）	R4	決算	3,740	3,740	印刷製本費	R4	決算	0	0	
		R5	予算	4,000	4,000		R5	予算	0	0	
	工事設計、測量等委託（用地測量業務）	R4	決算	5,461	5,461	土地購入費	R4	決算	109,979	31,020	
		R5	予算	3,200	800		R5	予算	0	0	
	手数料（不動産鑑定手数料）	R4	決算	1,983	1,983		R4	決算			
		R5	予算	2,530	2,530		R5	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 事業認可区域内の土地の取得面積	㎡	1,208	153
② 上記①にかかる年間経費	千円	42,370	34,999
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	35,075	228,752
備考（算出についての説明等）		土地の売買による土地建物補償やそれに伴う経費	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	R4年度は用地取得に必要な測量調査や支障物件調査などを行っており、土地取得面積は153㎡に留まっているが、事業目的の達成に向けて用地取得を着実に推進している。年間経費は調査費用が占めているため、単位当たり経費が前年度より大きくなっている。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	R4年度は事業認可区域内の用地取得を着実に進めたことや、上野芝地区第4区の約0.26haを整備したことで、本市のシンボルパークである大仙公園の整備を推進し、SDGs未来都市計画のゴール15KPI（都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積）達成に寄与した。
----	--